

第14回全国サーブル・チャレンジ・カップ北海道大会

開催要項 赤字部分訂正



- 1 主催 公益社団法人 日本フェンシング協会
- 2 主管 北海道フェンシング協会、札幌市フェンシング協会
- 3 期日 令和6年8月17日（土）～18日（日）
- 4 会場 北海道札幌市厚別区体育館 競技室・体育室
札幌市厚別区厚別中央2条5丁目 TEL 011-892-0362
- 5 種別 ジュニアの部 男子・女子サーブル各個人戦
カデの部 男子・女子サーブル各個人戦
中・高校生の部 男子・女子サーブル各団体戦
- 6 日程
8月17日（土）
ジュニア男子・ジュニア女子
08：45 開館
09：30 最終コール
10：00 開会式
10：10 試合開始
14：00 表彰式
※会場で競技用具保管可能
17：00まで会場での練習可能
8月18日（日）
カデ男子・カデ女子
08：45 開館
09：30 最終コール
10：00 試合開始
13：00 表彰式
中・高校生 男子団体・女子団体
13：00 最終コール（団体戦）
13：30 試合開始
16：30 表彰式（団体戦）

- 7 資 格 日本国籍を有し、令和6年度登録済みの選手で、年齢条件を満たす選手。
 ジュニアの部 2025年1月1日時点で17歳以上20歳未満の選手
 カデの部 2025年1月1日時点で13歳以上17歳未満の選手
 ※カデの選手が、ジュニアの部に参加する事を認める。
 中・高校生の部 団体戦のチーム編成等は、「10 団体戦」参照
- 8 試合規則 F I E 試合規則最新版を準用する。
 選手、監督・コーチ以外はメイン試合会場には入れない。
- 9 個人戦 予選プールは、7人プールを基本とする。(5本勝負)80%上りとし、エリミは、8本先取時1分休憩後15本勝負とする。3位決定戦あり。
- 10 団体戦 ① 本大会の団体戦は、サーブル種目の普及、発展を考慮し、混成チームの参加を認める、また、同一校からの複数参加も認める。
 ② 混成チームは、単独チームの編成が困難な学校(クラブ)が、都道府県内で編成することを原則とするが、その編成も困難な場合、「国体ブロック枠」まで範囲を広げたチームの編成を認める。
 なお、上記に準じた高校生と中学生で編成されたチームの参加を認める。
 ③ 日本代表の強化事業での編成チーム(カデ対象 NAVI 事業)等の参加を認める。
 ④ チームは、3~4名編成とし、2名編成は認めない。
 ⑤ 単独チーム名(学校名)
 例、〇〇高校、〇〇中学校、〇〇クラブ、〇〇高校A、〇〇高校B、等
 ⑥ 混成チーム名
 例、〇〇選抜(〇〇は、都道府県名・国体ブロック名)等
 ⑦ トーナメント戦(リレー方式)とする。3位決定戦あり。
 ⑧ 組み合わせは、団体戦参加選手のチームメンバー3名の個人戦の順位の積算によるランキングにより作成する。
 なお、初戦は、同所属の対戦を可能な限り避けるよう配慮する。
 ⑨ 本大会における団体戦は、エントリー数により技術委員会が試合進行上の理由により、試合方法を変更することもある。

1.1 用具規定・安全管理

本大会の武器・装具の検査は、すべてピスト上において主審が実施する。

FIE 道具規定に準拠する。

※2010.6.13 付け 競技における事故防止・安全管理について

【ジュニア・カデ】① ユニホーム上下 350N ②FIE 公認マーク付き半袖付プロテクター800N ③ FIE 公認マーク付きマスク 1600N

※2019.9.11 付け 電気サーブル用グローブに関する規定について

① FIE 公認サーブルグローブ・カブ付き(一体型)

② FIE 公認サーブルグローブ・カブなし+電気サーブル用カブ(分離型)

◎F I E 競技規定(t)

選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t.20)。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t.112)。

◎「FIE 用具規定(m)の変更に伴う大会の適用について(補足)」に準ずる。

プール戦、エリミナシオン・ディレクトでベンチにて試合を撮影する場合はスタンド等で固定してお願い致します。通信機器の使用禁止は選手のみならず、コーチにも及ぶものとなります。「違反と罰則の第 4 グループ 4.1」に該当するものとなります。

- 1 2 参加料 個人戦：1人1部門 7,000円、 1人2部門 10,000円
団体戦：1チーム 15,000円
※参加申込み締め切り後に参加辞退した場合、参加料は返金しない。
- 1 3 傷害保険 参加費に含む。
- 1 4 表彰 個人戦：各部門1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。
団体戦：男女各1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。
- 1 5 宿舎 各自手配とする。
- 1 6 申込方法 申込期限 令和6年7月31日(水)まで。
申込様式 別紙参加申込書を「Eメール」で送信して下さい。
※氏名等の転記誤り防止のためEメールのみの受付とします。
送信先 fencing@hokkaido.zaq.jp
北海道フェンシング協会
振込先 北海道銀行 道庁支店 普通預金 0706367
北海道フェンシング協会 会長 大野猛三(オオノタケミ)
振込締め切り 令和6年7月31日(水)まで。
※入金確認後、「確認済み」メールを返信します。
- 1 7 派遣 本大会のジュニア及びカデの上位数名の選手を海外へ派遣する。(派遣大会および合宿先は未定)なお、本大会は国内ランキング対象でなく、また派遣となった大会のポイントも国内ランキングには反映されない。
- 1 8 個人情報の取り扱いについて 本大会の参加申込の際に提出いただいた個人情報は、大会事務局が本大会運営のために使用するもので、他の用途に使用することはありません。
- 1 9 個人の肖像権について 大会期間中に大会報告書、動画配信、HP等への掲載、地元報道機関各社での記事、写真の掲載および映像の放送のため、写真や動画を掲載する場合があります。
- 2 0 問合せ先 北海道フェンシング協会
担当 雨尾 保典
Eメール fencing@hokkaido.zaq.jp